

県民ひろば

2026年1月1日

No. 75

発行 / 県民クラブ
連絡先 / 大分県議会
大分市大手町 ☎(097)536-1111(代)

<https://kenmin-club.com>



大切な人を守るために

県民クラブ 守永信幸(大分市選出)



11月18日に発生した佐賀関大規模火災で亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早く日常を取り戻せるよう取り組み所存です。

第4回定例県議会では、大分市佐賀関の大規模火災からの復旧・復興に向けた支援を求める意見書を開会日に議員提案し、全会一致で可決しました。被災後避難所での生活を余儀なくされる被災者に一日でも早く日常を取り戻すために、意見書をいち早く国に届けるための措置です。迅速に意見書を発すること、大分県出身の国会議員が国に働きかける、その背中を支えることになると考えています。

被災したエリアは、住宅密集地であつたため消火活動が効率的に出来なかつたと考えられますし、更に強風により周辺に飛び火したことで思わぬ所から次々に火の手が上がつたようです。その様な状況下で、ほとんどの皆さんが避難することが出来たのは、常日頃の地域コミュニティがあつたからこそです。復旧・復

興にあつては、皆様が安心して暮らせる街づくりに向けて議論を深めて頂きたいと思っています。

今回の大規模火災を振り返った時、もし仮にこの火災が地震による出火であつた場合に、どのような避難行動が出来たかどうかと考えさせられました。通常の避難経路が、想定外の要因で塞がれた時に、何処をめぐせば良いのか、迂回路を探すだけでなく、第2の避難場所を前もって決めておくことも生き残るためには必要だと改めて感じました。

また12月8日の夜半には、青森県で震度6強の地震が発生し、北海道・陸沖を震源とする後発地震注意情報も発表されました。後発地震注意情報は、2022年12月に運用が開始されたもので、今回が初めての発表となりましたが、後発地震と聞いて2016年4月14日と16日に発生した熊本地震を思い浮かべた人も多いと思います。自然災害は避けることが出来ないため、どのような事態にも臨機応変に対処できるよう準備が必要です。

南海トラフを震源とする大規模地震の発生確率も徐々に高まっています。注意を促された時にしっかりと準備するよう心がけようではありませんか。大切な人を守るために。